

難病患者・家族・支援者の皆さん

全3回
・参加費無料

愛知県難病団体連合会主催 令和4（2022）年度

難病ピアサポーター養成講座 に

ご参加下さい

厚労省から平成27年に告示された「難病の患者に対する医療費等の総合的な推進を図るための基本的な方針」に「ピア・サポートに係る基礎的な知識及び能力を有する人材の育成を支援する」とあります。

今年は講座をオンライン（ZOOM）開催します。

県内の研究者・専門職の協力もいただきながら、すべての難病患者・家族の支え合いに役立つ難病患者ピアサポーター養成講座に、ご協力をよろしくお願いします。

講座開催日程など

- | | | |
|-----|-----|---|
| 第1回 | 日時 | 2月11日（土）10：00～12：00 |
| | テーマ | ピアサポートとは何かをもう一度理解しよう |
| | 講師 | ソーシャルワーカー・サポートセンター名古屋
浅野 正嗣 先生 |
| 第2回 | 日時 | 2月18日（土）10：00～12：00 |
| | テーマ | 相談者から安心と信頼を得られる
「傾聴」など、ピアサポートの実践的知識 |
| | 講師 | 公立大学法人名古屋市立大学大学院人間文化研究科教授
山中 亮 先生 |
| 第3回 | 日時 | 3月4日（土）10：00～12：00 |
| | テーマ | 難病患者の相談に応じるための社会保障 |
| | 講師 | 名古屋大学医学部附属病院 地域連携・患者相談センター
医療ソーシャルワーカー主任
粕田 剛資 先生 |

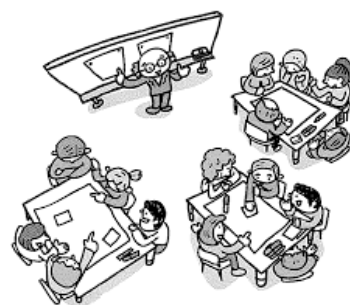
コロナ第8波、インフルエンザ同時流行が危惧されています
助け合いのピアサポートを進めましょう。

難病患者・家族の相談活動を より豊かなものにしましょう

より豊かなピアサポート活動を続けるために、次のようなことをいっしょに考えてみませんか。

ピアとは、英語で PEER と書き、仲間・対等という意味です。上下関係でなく、誰かが偉いのもなく、対等という関係性が大切です。

傾聴とは「受け身的に聴くのではなく、積極的に相手にかかわる意志で聴く態度」であり、継続的なトレーニングをすることで、自分自身の先入観・価値観、心理的問題の理解が深まります。



難病ピアサポーター養成講座受講申込書

氏名				
住所				
所属団体 (あれば)				
電話番号 (日中連絡できる)				
メールアドレス				
参加希望の講義 (○を付けてください)	全講義	第1回	第2回	第3回

問合せ・申込は NPO法人愛知県難病団体連合会 まで
 TEL 052-485-6655 FAX 052-485-6656 E-Mail:ainanren@true.ocn.ne.jp